ハートネットTV

ETV特集

Barrierfree Variety Show

これまで取材した番組

・バリバラ「東日本大震災から5年 福島はいま」

・バリバラ「幻聴さんと暮らす（１）（２）」
・こころの時代「弱さを絆に」

・バリバラ「見え始めた精神科医療の実態」
・ETV特集「長すぎた入院」

・ﾊｰﾄﾈｯﾄTV「新型ｺﾛﾅ 精神医療と当事者はいま」「ﾄﾞｷｭﾒﾝﾄ精神科病院×新型ｺﾛﾅ」
・ETV特集「ﾄﾞｷｭﾒﾝﾄ 精神科病院×新型ｺﾛﾅ」

・ETV特集「ルポ死亡退院」
・クロ現　「追跡 滝山病院事件」
・バリバラ「どうする？精神医療 ～滝山病院事件から考える～」

ほか

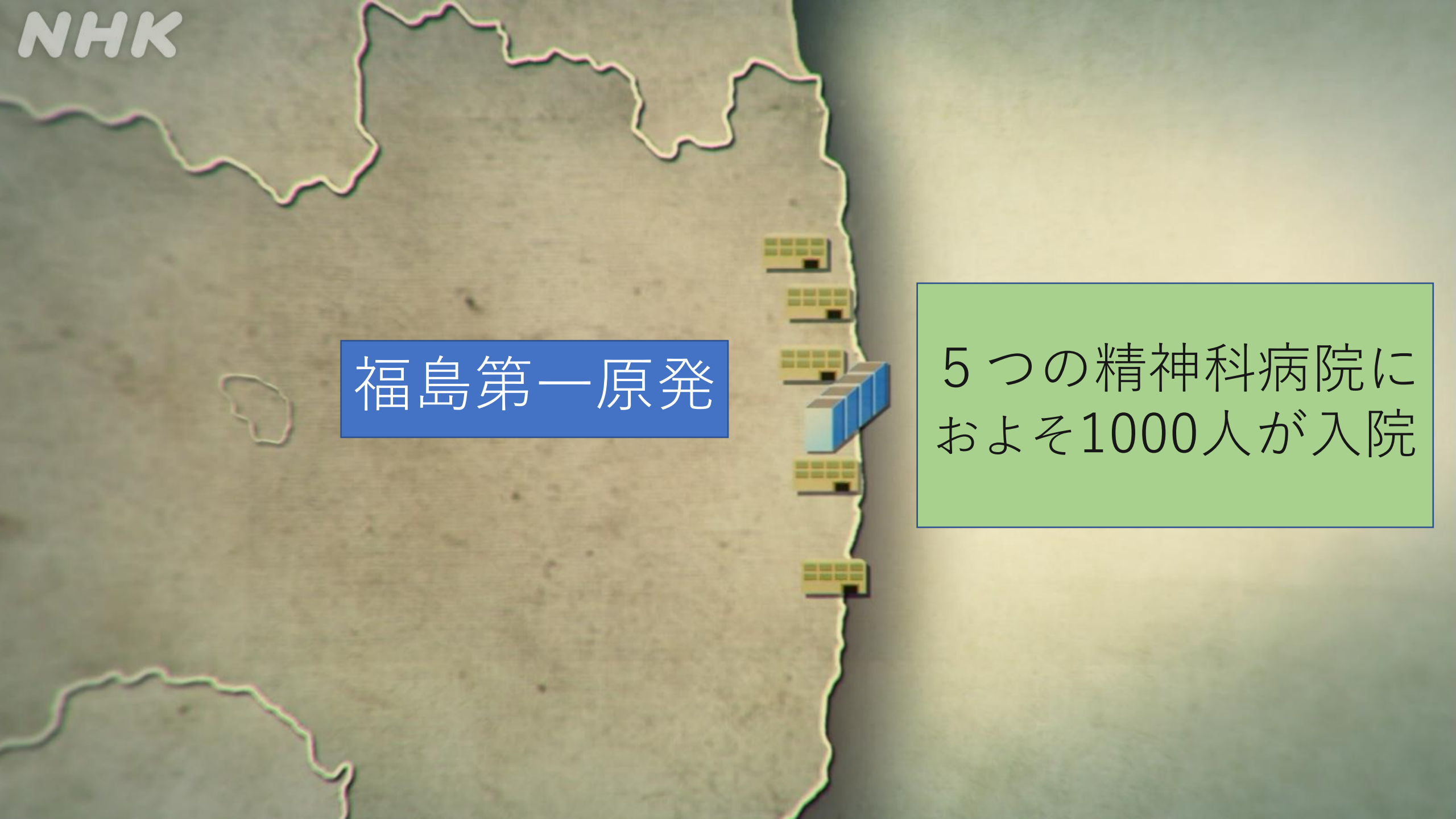
原発事故で自由を手にした人がいる

「長すぎた入院」

２０１８年２月３日放送

時男さん(統合失調症)

・1972年から39年間入院
・23年分のカルテ、陽性症状は３度


NHK
福島第一原発
５つの精神科病院に
およそ1000人が入院

原発事故で見えたもの

・原発の周りに５つの精神科病院
・1000人近い患者の多くが
全国に転院していった

原発事故で見えたもの

患者を一旦福島の県立病院に戻し
地域移行させる取り組みを取材

原発事故で見えたもの

・多くが30年を超える長期入院

・9割が入院治療の必要なし
(殆どが寛解、中には知的や何もない人も)

人生の大半を病院で過ごす
人々
何が長期入院を作り出すのか

隔離収容政策
国連やＷＨＯから何度も
人権侵害だと勧告を受けてきた

精神科病院大国 日本

・世界の病床のおよそ2割が集中

・平均在院日数　世界　２８日
日本２８０日

・10年以上入院　およそ10万人

（2018年時点）

精神科大国への道

1951年 厚生省「生産阻害」論文

精神障害者のために
1000億円をくだらない額の
生産を阻害されている

厚生省公衆衛生局「わが国精神衛生の現状並びに問題点」

精神科大国への道

精神病45万人、精神薄弱58万人、
その他27万人、合計130万人
93％が何の治療も受けていない
→
施設収容43万、在宅治療39万
入院35万が必要

昭和29年精神衛生実態調査

精神科大国への道

- 1958年「精神科特例」
  (看護師、医師を少なく)
- 1960年「医療金融公庫法」
  (長期・低金利の融資)
- 1961年 措置入院全額国費負担

民間精神病院“林立”

精神科大国への道

・1964年ライシャワー事件
→
マスコミも
「野放しにするな」という論調

精神科大国への道

福祉もないのに
家族も責任を持たされた
「保護者制度」

国・メディア・行政・地域・家族からの排除

本人以外
みんな幸せシステム

“大事変”が起こらない
と
内実が見えない

新型コロナ感染拡大

「ドキュメント 精神科病院×新型コロナ」

２０２１年7月３１日放送　（番組ＨＰから）

- 都内一円から精神疾患のあるコロナ陽性患者を受け入れる都立松沢病院のコロナ専門病棟
- 地域や クラスターが発生した民間精神科病院から次々に
- 精神科の患者はコロナになっても精神科でみるよう国が通知

クラスターが発生した民間病院

閉鎖的な環境の中で爆発的にクラスター拡大
一部の民間病院では 患者の人権が著しく侵害される状況

Ｘ病院　畳敷きの大部屋でゾーニングできず 感染が爆発的に拡大

Ｙ病院　陽性患者を集めた部屋にポータブルトイレ１つ
南京錠で閉じ込め

重度の褥瘡のある患者や糞尿まみれの患者も

みんな 絶叫でしたね「水!　水！」って
ドンドンドンドン ドアを叩いて
人間扱いされていないっていうか
生きた心地がしない感じで

保健所の人がくる時だけは南京錠が外されて
保健所の人は部屋の中までは見ずに
ただ廊下をすーっと通って帰った

看護師さんたちはそれで「ＯＫ」みたいな

（Ｙ病院患者の証言）

取材から見えてきたのは･･･

- 医療の質が低く人権意識薄い 一部の精神科病院の存在
- 一般医療からの排除　差別的な医療構造
- “精神障害者は後回し”行政や国の不作為
- 逃げることも声をあげることもできない･･･患者の犠牲

精神科病院での
新型コロナによる死者
235人

日精協調査(2021年秋)

世の中に何かが起こった時
ひずみは必ず脆弱な人のところに行く

社会には弱い人たちがいて
僕らの社会は それに対するセーフティネットを
どんどん細らせていることを
もう一度思い出すべきなんだ

（病院長の話）

コロナ病棟で最初の死

５８年間精神科病院に入院していた女性

家族「遺骨はひきとらない」

コロナ病棟の取材と平行して

スーパー救急や慢性期病棟などを取材。

コロナ以前から存り続けながら みすごされてきた問題がみえてきた

社会のあらゆる問題が凝縮されている現場＝精神科病院

NHK

２０２３年２月２５日放送

ルポ 死亡退院

～精神医療・闇の実態～

番組はどう成立しているか

病院内部には入らず

内部告発の映像、音声

＋

弁護士のGopro

番組はどう成立しているか

病院内部には入らず

内部資料

＋

関係者・患者・家族へ取材

NHK
ルポ 死亡退院

提供を受けた映像と音声

・凄惨な虐待
・患者を人として扱わず

なぜ虐待が起こったか

・スタッフの9割がアルバイト

・虐待を許容する幹部

↓

ガバナンス不在

NHK

過去10年 1498人の退院リスト

1174人 78%が死亡退院

ただの酷い病院の話ではなく
社会の問題
⇒構造上の問題

家族・他の病院・行政
評判が悪いのに頼る

“必要悪”

家族

福祉リソースの貧困
病院を頼らざるを得ない

他の病院

- 合併症治療の貧困
- バックベッドとして頼る

行政

・54％が生活保護受給者

（国の生活保護費はおよそ4兆円。その1割にあたる4000億円）

・違法を疑われる医療保護入院も

行政

行政の監査も機能不全

↓

不審死後 監査するも虐待を見つけられず…

「ここね、人が人を殺すとこなんです…」相次ぐ患者の“死亡退院”をスクープしたのはNHKだった

NHKドキュメンタリー班の調査報道が「精神医療の闇」を暴いた #2

水島 宏明

2023/03/08

genre : ニュース, 社会, 医療

2

「ここね、人が人を殺すとこなんです。僕を助けてください。お願いします。僕は死にたくないんです」

東京都八王子市の精神科病院「滝山病院」にて、患者からのSOSで支援を行っている弁護士による告発で、看護師による患者に対する暴行が常態化していた疑いが浮上した。50代の男性看護師1人が逮捕され、他に3人の看護スタッフが捜査対象になっている。

一連の報道は、2月15日にNHKが「ニュース7」で「スクープ報道」として先行した。NH

文春オンライン
２０２３年３月８日

時系列

・去年　　取材開始

・2月15日 警察のガサ／都の調査
・小池都知事、厚労大臣会見でコメント
・2月25日 番組放送

→

・国会の質疑で数度取り上げられる
・4月25日 都として初めての改善命令

しかし…

看護師は逮捕されたが
病院は会見も院長交代なし
行政処分も改善命令のみ

さらに…

NHK

OMC

↓

[illegible]

12本 30分

14本 24本

※

疑われる不適切医療

10人のうち5人が
急性心筋梗塞とされ治療

→心筋梗塞ではなかった

病院はなぜ温存されるのか

・人権問題では病院は潰れない
・不適切医療は医師の裁量権内
・本来は自浄作用、しかし…